

クリティカル・シンキング	履修年次	3・4	
	単位	2	
横井 真人	配当期	前	
	授業方法	講義/ライブ	
<b>授業の内容</b>			
<p>[授業の概要]</p> <p>自分の意見を確実に相手に伝える際には相手が納得する論理的な説明が出来るかが問われる。論理的に考えるにはロジカル・シンキングのスキルと知識が必要である。</p> <p>実際のビジネスもまったく同じである。クレームがあつたら原因を見つけ直すことは当たり前だが、更に今解決すべき問題は何か、どのように優先順位をつけるべきか、何を誰がなぜ、いつから、どのように直すかを決めないとまた同じ、あるいは別のクレームが発生する。それには合理的・網羅的に考えるクリティカル・シンキングが必要である。</p> <p>この授業では論理的・合理的・網羅的な思考ができるように、思考の仕方や有益なツールを紹介する。また理解が進み、応用出来るようにケースやグループワークを通じて練習する機会を設ける。</p> <p>この授業のペアとなるアサーティブ・コミュニケーションと合わせ、色んな場面での問題解決や就活にも活かせる様な場面設定を通じ、実際の生活で役立つ理論で終わらない授業を目指す。</p>			
<b>この科目の到達目標</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・物事を合理的、論理的に整理し、説得力を持って自分の意見を相手に提示できるようになる。</li> <li>・問題を分析し、有効な解決方法を見つけ、周りを動かすことができるようになる。</li> <li>・実際に自分の生活に置き換え、部分的にでも学んだ知識とスキルを実行することで、自分の課題解決ができるようになる。</li> </ul>			
<b>成績評価の方法</b>			
授業出席、授業外学習、課題提出、筆記テストにより総合的に判断する。			
週	授業項目	週	授業項目
1	論理的思考の基本	8	MECE の理解
2	コミュニケーションの要諦	9	ロジックツリーで原因分析
3	ピラミッド・プリンシプルで主張を根拠付け	10	ロジックツリーで問題解決
4	クリティカル・シンキングとロジカル・シンキングの関係	11	ロジックツリーで工程設計
5	意見のすり合わせでの応用	12	企画立案でのターゲットのニーズ分析へ応用
6	グループディスカッションでの応用	13	企画立案での具体的提案へ応用
7	グループディスカッションでのトラブルパーソンへの対応	14	企画立案での実行計画へ応用